

# 図書館だより

宮城県仙台三桜高等学校  
司書版 No.11  
2023.02.22



## 本屋大賞2023年ノミネート作品発表

書店で働く人が、過去一年に出版された本の中から、「面白い!」「他の人にも勧めたい!」「お店で売りたい!」と思った本を選ぶ本屋大賞も今年で19回目。1月20日にノミネート作品が発表になりました。大賞の発表は4月12日です。さて、今年の大賞は誰が取る!?

### 《蔵書点検の報告》

全蔵書約36,000冊のうち32冊が行方不明です。行方不明の原因として考えられるのは三つです。

- ①貸出時のPC操作ミス(または、PCのトラブル)
- ②司書の不在時に借り方が分からなくて、持ち出してしまった
- ③多くの蔵書の中に紛れてしまい、探せなかった

右のリストは令和4年度に新たに行方不明になった本です。見つけた方は返却ボックスまたはカウンターに届けてください。

### 読書履歴を印刷します。

今年度、自分がどんな本を読んだか知りたい人は司書に連絡してください。読書履歴を印刷します。

芥川賞・直木賞  
発表

芥川賞

佐藤厚志 (著) 『荒地の家族』 新潮社  
井戸川射子 (著) 『この世の喜びよ』 講談社

直木賞

小川哲 (著) 『地図と拳』 新潮社  
千早茜 (著) 『しろがねの葉』 集英社

祝・芥川賞 佐藤厚志さん

仙台東高校・東北学院大学卒の佐藤厚志さんが芥川賞を取りました。三桜高校だと1人待ち。すぐ読めます。(仙台市民図書館668人待ち 2.20現在)

### 【令和4年度に新たに 行方不明になった図書】

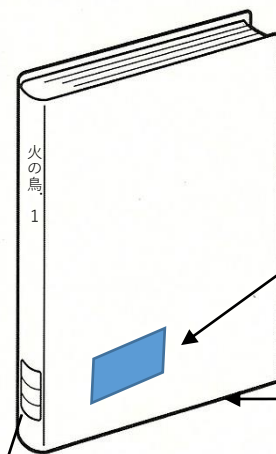
- ① 410 ス 『数学が好きになる数の物語100』  
コリン・スチュアート(著)  
ニュートンプレス 2020年
- ② 410 サ 『超・超面白くて眠れなくなる数学』  
桜井進(著) PHP研究所 2012年
- ③ 726 テ 『火の鳥(角川文庫 全13巻)』  
手塚治虫(著) 角川書店 2004年
- ④ 913.6 ヒ 『Bad ∞ End ∞ Night  
バッドエンドナイト(上,下巻)  
ひとしずくP(著) 一迅社 2015年

### 見つけたら教えて下さい。

昨年度、行方不明になった『宮沢賢治全集(8~12巻)』も見つかっていません。



どこにってしまったの?  
探しています。



「仙三桜高図書館」  
または  
「宮城県第三女子高校」  
のバーコード

「仙三桜高図書館」  
のハンコ

3段ラベル

726
テ
1

裏面は「2023本屋大賞ノミネート作品」紹介です。貸出中の場合にはカウンターで予約してください。→

# 本屋大賞2023ノミネート作品

エンターテインメント的小説のほか、現代の世相を連想させる作品が多数あります。 ※作品名の50音順に配列しています。



**川のほとりに立つ者は**  
寺地はるな (著) 双葉社



**君のクイズ** 小川哲 (著) 朝日新聞出版  
「正解すれば、1,000万円が入る！」しかし、問題が読み上げられる前に、対戦相手が正解を出した！なぜこんなことが！！



**宙ごはん** 町田そのこ (著) 小学館  
宙のお母さんは、母親らしくない。不満をためた宙に手を差し伸べてくれたのは佐伯だった。それぞれのやさしさが染みるストーリー。



**月の立つ林で** 青山美智子 (著) ポプラ社  
日常生活でつまづきやモヤモヤを抱えた人々の心をほっこり。前向きになれる5つの短編連作集です。



**汝、星のごとく** 風良ゆう (著) 講談社  
大人の都合に振り回されながらも、懸命に生きていく二人の物語。弱さと優しさ、自分らしく生きることの難しさを考えさせられます。



**方舟** 夕木春央 (著) 講談社  
9人のうち、死んでもいいのは死ぬべきなのは誰か？ タイムリミットが迫る中、ミステリーは進んでいく。



**#真相をお話します** 結城真一郎 (著) 新潮社  
ライトな短編ミステリー。最後に「エッ」となる展開。結末を知ってから読み返すとまた違った味わいになります。テレビやネットで「面白い」と評判になった作品です。



**爆弾** 呉勝浩 (著) 講談社  
都内に複数の爆弾が仕掛けられた。取り調べを行う刑事と、犯人の言葉の応酬。刑事たちは爆弾を見つけることができるか？



**光のところにいてね** 一穂ミチ (著) 文藝春秋  
家庭環境は正反対だけれど、心を通わせる二人。「友情」とも「恋愛感情」とも違う関係を何というのだろうか？



**ラブカは静かに弓を持つ** 安壇美緒 (著) 集英社  
音楽教室の不正を暴くために、スパイとしてもぐりこんだ橘。レッスンを受けるうちに、教室側に心が傾いていく。果たして結末は...。